

地方独立行政法人岐阜県総合医療センター 事業年度評価の対象項目(小項目)について(案)

事業年度評価において法人の「自己評価」・評価委員会の「検証」の対象とする4つの大項目(「自己評価対象大項目」)について、検証の最小単位となる「中期計画の小項目」の区分方法を検討する。

○自己評価・検証の最小単位 = 中期計画の小項目ごとの年度計画の実施状況

中期計画の項目				
大項目	中項目	小項目(案)	項目通番	
1 住居に関する提供の向上に関する業務の質の向上に関する目標や達成のための取組	1-1 診療事業	1-1-1 より質の高い医療の提供	(1) 高度先進医療機器の計画的な更新・整備	01
			(2) 長時間勤務の改善等働きやすい環境の整備 ・(柔軟な職員採用、再雇用制度の構築)	02
			・(職員の柔軟な勤務時間体制の検討)	03
			・(7:1看護体制の維持)	04
			・(医療クランク等の配置拡充)	05
			・(代休取得、週休日振替の徹底)	06
			・(院内保育所の24時間保育の実施)	07
			・(職員の悩み等相談体制の整備)	08
			・(患者相談体制の整備)	09
			・(院内暴力に対する警備の強化)	10
			(3) 優れた医師をはじめとした職員の養成	11
			(4) 認定看護師や専門看護師等の資格取得の促進	12
			(5) コメディカルに対する専門研修の実施	13
			(6) EBMの推進	14
			(7) 医療安全対策の充実	15
			(8) 院内感染発生原因究明・防止対策体制整備	16
	1-1-2 患者・住民サービスの向上	(1) 待ち時間及び検査・手術待ちの改善等 ・(業務のスピード化、診療時間の弾力化等)	17	
		・(検査の効率的な実施、検査機器稼働率向上)	18	
		・(手術の実施体制の再整備)	19	
		(2) 院内環境の快適性向上 ・(プライバシーに配慮した院内環境の整備)	20	
		・(栄養管理の充実、病院給食の改善)	21	
		(3) 医療情報に関する相談体制の整備	22	
		(4) 患者の視点に立ったより良い医療の提供	23	
		(5) IT・IoT・クラウドの徹底、IoT・ICの推進	24	
		(6) 満足度調査の病院運営への反映	25	
		(7) 患者支援システム(メタボ予防センター)の創設	26	
	1-1-3 診療体制の充実	(1) 医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実	27	
		(2) 多様な専門職の積極的な活用	28	
	1-1-4 近隣の医療機関等との役割分担及び連携	(1) 近隣の医療機関等との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上	29	
		(2) 地域連携クリニックパスの整備普及	30	
		(3) 退院後の療養に関する各種情報の提供	31	
	1-1-5 重点的に取り組む医療	(1) 救命救急センター(救命救急医療)	32	
		(2) 心臓血管センター(心臓血管疾患医療)	33	

2 業務運営の改善及び効率化に関する目標や達成のための取組	1-2 調査研究事業	1-2-1 調査及び臨床研究等の推進	(3) 母とこども医療センター(周産期医療とこども医療)	34
			(4) がん医療センター(がん医療)	35
			(5) 女性医療センター	36
			(1) (治験受託件数の増加・治験センター認定)	37
			(2) (臨床研究部(仮称)の創設)	38
	1-2-2 診療等の情報の活用	(1) 医療総合情報システムの各種医療データの有効活用	39	
		(2) 集積したエビデンスの活用	40	
		1-2-3 保健医療情報の提供・発信	(1) 公開講座、医療相談会等の定期的開催	41
	(2) 保健医療、健康管理等の情報提供	42		
	1-3 教育研修事業	1-3-1 医師卒後臨床研修等の充実	(1) 質の高い医療従事者の養成	43
			(2) 後期研修医(レジデント)に対する研修等	44
		1-3-2 看護学生、救急救命士等教育	(1) 医学生、看護学生の実習受入れ	45
	(2) 地域医療従事者への研修の実施及び充実	46		
	1-4 地域支援事業	1-4-1 地域医療への支援	(1) 地域医療水準の向上	47
			(2) 医師不足、へき地医療機関への人的支援	48
(3) へき地医療対策の支援			49	
1-4-2 社会的な要請への協力	50			
1-5 災害等発生時の医療救護	1-5-1 医療救護活動の拠点機能	(1) (医療救護活動拠点機能確保、訓練の実施)	51	
		(2) (基幹災害医療センター機能強化)	52	
	1-5-2 他県等の医療救護への協力	(1) 大規模災害発生時のDMATの派遣	53	
		(2) (訓練・研修への派遣)	54	
2-1 効率的な業務運営体制の確立	2-1-1 簡素で効果的な組織体制の確立	(1) 効率的かつ効果的な組織体制の構築	55	
		(2) 各種業務のIT化の推進	56	
		(3) アウトソーシング導入による合理化	57	
		(4) 経営効率の高い業務執行体制の確立	58	
	2-1-2 診療体制、人員配置の弾力的運用	(1) 弾力的運用の実施	59	
		(2) 効果的な体制による医療の提供	60	
		(3) 3法人間の人事交流による適正な職員配置	61	
	2-1-3 人事評価システムの構築	62		
	2-1-4 事務部門の専門性の向上	63		
	2-2 業務運営の見直しや効率化による収支改善	2-2-1 多様な契約手法の導入	(1) 効果的な病床管理、医療機器の効率的な活用	65
(2) 未収金の発生防止対策等			66	
2-2-2 収入の確保		(3) 退院時の開業医への紹介率の向上	67	
2-2-3 費用の削減	68			
3 予算(人件費の見積含む)、収支計画及び資金計画			69	
8 その他規程上規定の業務運営に関する事項	8-1 職員の就業環境の向上	(1) (最適な勤務環境の創出)	70	
		(2) (柔軟な勤務形態採用、時間外勤務縮減、休暇取得促進、特別休暇制度新設等)	71	
		(3) (健康管理対策の充実)	72	
		(4) (福利厚生施設等の充実)	73	
		(5) (学会等参加支援、研修・講習会充実)	74	
	8-2 県及び他の地方独立行政法人との連携に関する事項	75		
	8-3 医療機器・施設整備に関する事項	76		
	8-4 法人が負担する債務の償還に関する事項	77		

自己評価・検証の対象とする中期計画の小項目数=77項目

※一部、項目名を省略して記載しているものや、便宜的に項目名を付しているものがある。

地方独立行政法人岐阜県立多治見病院 事業年度評価の対象項目(小項目)について(案)

事業年度評価において法人の「自己評価」・評価委員会の「検証」の対象とする4つの大項目(「自己評価対象大項目」)について、検証の最小単位となる「中期計画の小項目」の区分方法を検討する。

○自己評価・検証の最小単位 = 中期計画の小項目ごとの年度計画の実施状況

中期計画の項目				
大項目	中項目	小項目(案)	項目通番	
1 住居介護サービス提供センターに関する他業務の質の向上に関する目標達成のための取組	1-1 診療事業	1-1-1 より質の高い医療の提供	(1) 高度医療機器の計画的な更新・整備	01
			(2) 長時間勤務の改善等働きやすい環境の整備	02
			(3) 優れた医師の養成	03
			(4) 認定看護師や専門看護師の資格取得の促進	04
			(5) コメディカルに対する専門研修の実施	05
			(6) EBMの推進	06
			(7) 医療安全対策の充実	07
			(8) 院内感染発生原因究明・防止対策体制整備	08
		1-1-2 患者・住民サービスの向上	(1) 待ち時間及び検査・手術待ちの改善等	09
			(2) 院内環境の快適性向上	10
	(3) 医療情報に関する相談体制の整備		11	
	(4) 患者中心の医療の提供		12	
	(5) インフォームドコンセント・ケアの徹底		13	
	(6) 満足度調査の病院運営への反映		14	
	1-1-3 診療体制の充実	(1) 医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実	15	
		(2) 多様な専門職の積極的な活用	16	
	1-1-4 近隣の医療機関等との役割分担及び連携	(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上	17	
		(2) 地域連携クリティカルパスの整備普及等	18	
		(3) 退院後の療養に関する各種情報の提供	19	
	1-1-5 重点的に取り組む医療	(1) 救命救急医療	20	
		(2) 心臓血管疾患医療	21	
		(3) 母子周産期医療	22	
		(4) がん診療拠点	23	
		(5) 精神科医療・感染症医療	24	
		(6) 緩和ケア	25	
	1-2 調査研究事業	1-2-1 調査及び臨床研究等の推進	(1) 医療総合情報システムの各種医療データの有効活用	26
			(2) 集積したエビデンスの活用	27
			(3) 公開講座、医療相談会等の定期的開催	28
	1-3 教育研修事業	1-3-1 医師卒後臨床研修等の充実	(1) 公衆講座、医療相談会等の定期的開催	29
			(2) 保健医療、健康管理等の情報提供	30
	1-4	1-4-1	(1) 質の高い医療従事者の養成	31
			(2) 後期研修医(レジデント)に対する研修等	32
	1-3-2 看護学生、救急救命士等教育	(1) 医学生、看護学生の実習受入れ	33	
		(2) 地域医療従事者への研修の実施及び充実	34	
	1-4-1	(1) 地域医療水準の向上	35	

2 業務運営の改善及び効率化に関する目標達成のための取組	地域支援事業	地域医療への支援	(2) 医師不足、へき地医療機関への人的支援	36
			(3) へき地医療対策の支援	37
		1-4-2 社会的な要請への協力		38
	1-5 災害等発生時の医療救護	1-5-1 医療救護活動の拠点機能	(1) (医療救護活動拠点機能確保、訓練の実施)	39
			(2) (基幹災害医療センター機能強化)	40
		1-5-2 他県等の医療救護への協力	(1) 大規模災害発生時のDMATの派遣	41
			(2) DMATの質の向上と維持	42
	2-1 効率的な業務運営体制の確立	2-1-1 簡素で効果的な組織体制の確立	(1) 効率的かつ効果的な組織体制の構築	43
			(2) 各種業務のIT化の推進	44
			(3) アウトソーシング導入による合理化	45
(4) 経営効率の高い業務執行体制の確立			46	
2-1-2 診療体制、人員配置の弾力的運用		(5) 時差出勤制度の導入	47	
		(1) 弾力的運用の実施	48	
		(2) 効果的な体制による医療の提供	49	
		(3) 3法人間の人事交流による適正な職員配置	50	
2-1-3 人事評価システムの構築		51		
2-1-4 事務部門の専門性の向上		52		
2-2 業務運営の見直しや効率化による収支改善	2-2-1 多様な契約手法の導入	(1) 効果的な病床管理、医療機器の効率的な活用、DPCの推進	53	
		(2) 未収金の発生防止対策等	54	
	2-2-2 収入の確保		55	
2-2-3 費用の削減		56		
3 予算(人件費の見積含む)、収支計画及び資金計画				57
8 地域連携に関する事項	8-1 職員の就労環境の向上	(1) (必要な人員数確保による勤務環境の改善)	58	
		(2) (院内保育所受入体制強化、時差出勤制度導入)	59	
		(3) (7対1体制導入に向けた看護師の就労環境整備)	60	
		(4) (健康管理対策・メンタルヘルス対策の充実)	61	
	8-2 県及び他の地方独立行政法人との連携に関する事項		62	
	8-3 医療機器・施設整備に関する事項		63	
	8-4 法人が負担する債務の償還に関する事項		64	

自己評価・検証の対象とする中期計画の小項目数=64項目

※一部、項目名を省略して記載しているものや、便宜的に項目名を付しているものがある。



地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院 事業年度評価の対象項目(小項目)について(案)

事業年度評価において法人の「自己評価」・評価委員会の「検証」の対象とする4つの大項目(「自己評価対象大項目」)について、検証の最小単位となる「中期計画の小項目」の区分方法を検討する。

○自己評価・検証の最小単位 = 中期計画の小項目ごとの年度計画の実施状況

中期計画の項目					
大項目	中項目	小項目(案)	項目通番		
1 住居介護サービス提供の向上に関する業務の質の向上に関する目標達成のための取組	1-1 診療事業	1-1-1 より質の高い医療の提供	(1) 高度医療機器の計画的な更新・整備	01	
			(2) 長時間勤務の改善等働きやすい環境の整備 ・(地域医療研究研修センターにおける医師の養成)	02	
			・(定年を迎えた医師の再雇用)	03	
			・(メディアの積極的活用による医師の公募)	04	
			・(非常勤医師の活用)	05	
			・(7対1看護体制維持に必要な看護師数の確保)	06	
			(3) 優れた医師をはじめとした職員の養成	07	
			(4) 認定看護師や専門看護師等の資格取得の促進	08	
			(5) コメディカルに対する専門研修の実施	09	
			(6) EBMの推進	10	
			(7) 医療安全対策の充実 ・(チーム医療の推進)	11	
			・(インシデント・アクシデント報告分析・改善方策共有化)	12	
			・(安全管理に関する研修体制の充実)	13	
			(8) 院内感染発生原因究明・防止対策体制整備	14	
	1-1-2 患者・住民サービスの向上	(1) 待ち時間の改善等	15		
		(2) 院内環境の快適性向上	16		
		(3) 医療情報に関する相談体制の整備	17		
		(4) 患者中心の医療の提供	18		
		(5) インフォームド・コンセント・ケア・ホスピタリティの徹底	19		
		(6) 満足度調査の病院運営への反映	20		
		1-1-3 診療体制の充実	(1) 医療需要の変化に即した診療体制の整備・充実	21	
			(2) 多様な専門職の積極的な活用	22	
		1-1-4 近隣の医療機関等との役割分担及び連携	(1) 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上	23	
			(2) 地域連携クリニックバスの整備普及	24	
	(3) 地域の介護・福祉施設との連携の強化		25		
	1-1-5 重点的に取り組む医療	(1) へき地医療の拠点機能の充実	26		
		(2) 急性期医療の機能強化	27		
	1-2 調査研究事業	1-2-1 調査及び臨床研究等の推進		28	
			1-2-2 診療等の情報の活用	(1) 医療総合情報システムの各種医療データの有効活用	29
				(2) 集積したエビデンスの活用	30
	1-2-3 保健医療情報の提供・発信	(1) 公開講座、医療相談会等の定期的開催	31		
		(2) 保健医療、健康管理等の情報提供	32		
	1-3 教育研修	1-3-1 医師卒後臨床研修等の充実	(1) 地域医療を目指す医師の養成	33	
			(2) 臨床研修の県内定着化の促進	34	

事業	1-3-2 看護学生、救急救命士等教育	(1) 医学生、看護学生の実習受け入れ	35		
		(2) 地域医療従事者への研修の実施及び充実	36		
	1-4 地域支援事業	1-4-1 地域医療への支援	(1) 地域医療水準の向上	37	
			(2) 医師不足、へき地医療機関への人的支援	38	
		(3) へき地医療拠点病院としての地域医療支援	39		
	1-4-2 社会的な要請への協力	40			
	1-5 災害等発生時の医療救護	1-5-1 医療救護活動の拠点機能	41		
	2 業務運営の改善及び効率化に関する目標達成	2-1 効率的な業務運営体制の確立	2-1-1 簡素で効果的な組織体制の確立	(1) 効率的かつ効果的な組織体制の構築	42
				(2) 各種業務のIT化の推進	43
			(3) アウトソーシング導入による合理化	44	
(4) 経営効率の高い業務執行体制の確立			45		
2-1-2 診療体制、人員配置の弾力的運用		(1) 弾力的運用の実施	46		
		(2) 効果的な体制による医療の提供	47		
2-1-3 人事評価システムの構築		(3) 3法人間の人事交流による適正な職員配置	48		
		2-1-4 事務部門の専門性の向上	49		
2-2 業務運営の見直しや効率化による収支改善		2-2-1 多様な契約手法の導入		50	
				51	
	2-2-2 収入の確保	(1) 効果的な病床管理、医療機器の効果的な活用	52		
		(2) 未収金の発生防止対策等	53		
2-2-3 費用の削減	(3) 施設基準の取得	54			
	(1) 在庫管理の徹底	55			
	(2) 経営意識の向上	56			
	(3) 内部牽制機能の強化				
3 予算(人件費の見積含む)、収支計画及び資金計画			57		
8 今後の目標とする業務運営の改善に関する取組	8-1 職員の就労環境の向上	(1) 医療従事者の負担軽減対策	58		
		(2) 健康管理対策	59		
	8-2 県及び他の地方独立行政法人との連携に関する事項		60		
			60		
	8-3 医療機器・施設整備に関する事項	(1) 医療機器の計画的な更新・整備	61		
		(2) 新病院建設	62		
8-4 法人が負担する債務の償還に関する事項		63			

自己評価・検証の対象とする中期計画の小項目数=63項目

※一部、項目名を省略して記載しているものや、便宜的に項目名を付しているものがある。